

各 位

会社名 株式会社海帆
 代表者名 代表取締役社長 久田 敏貴
 (コード番号：3133 東証マザーズ)
 問合せ先 取締役管理本部長 小島 聡
 (TEL：052-586-2666)

特別損失の計上および通期業績予想の修正に関するお知らせ

2019年3月期におきまして、下記の通り特別損失が発生する見込みとなりましたので、お知らせいたします。

また、特別損失の発生見込みと最近の業績動向を踏まえ、2019年2月8日に公表した業績予想について、下記の通り修正いたします。

記

1. 固定資産の減損損失

当社はグループ全体で事業体制及び店舗戦略の見直しを行ってまいりましたが、一部店舗において、事業計画に対する進捗が当初計画を大きく下回る推移となり、今後の業績見通しを踏まえて検討した結果、当社グループが保有する固定資産について減損の兆候が認められたことから、「固定資産の減損損失に係る会計基準」に基づき、当連結会計年度において149百万円を特別損失に計上することといたしました。

2. 2019年3月期 通期（2018年4月1日～2019年3月31日）業績予想数値の修正。

(連結)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 5,004	百万円 △181	百万円 △183	百万円 △304	円 銭 △84.92
今回修正予想 (B)	4,920	△259	△261	△510	△142.18
増減額 (B - A)	△84	△78	△78	△205	
増減率 (%)	△1.69	—	—	—	
(参考) 前期実績 (平成30年3月期)	5,840	△6	△9	△137	△38.31

(個別)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 4,946	百万円 △172	百万円 △293	円 銭 △81.71
今回修正予想 (B)	4,861	△250	△500	△139.38
増減額 (B - A)	△85	△77	△207	
増減率 (%)	△1.72	—	—	
(参考) 前期実績 (平成 30 年 3 月期)	5,768	1	△129	△36.19

3. 修正の理由

(連結)

当連結会計年度における外食産業は、食材価格の高騰、人材確保の競争激化に加え、引き続き消費者の節約志向により、経営環境は厳しさを増しております。当社グループにおきましては、これらに対応し安定的な収益基盤を確立するため、戦略的な閉店及び業態変更により業績不振店舗の強化見直しを図ってまいりました。

しかしながら、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上記「1. 固定資産の減損損失」の通り店舗整理に伴う減損損失等の特別損失 149 百万円の計上を行う見込みであること等を加味した結果、通期の業績予想を修正することといたしました。

(個別)

当連結会計年度におきましては、上記と同じ理由により、売上高及び利益につきまして、前回発表予想を下回る見込みとなりました。

株主の皆様には、ご心配、ご迷惑をおかけして大変申し訳ございません。
業績回復に向け、全力で取り組んでおりますので、引き続き、ご支援賜れましたら幸いです。

(注) 本資料における業績予想は、発表日時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって業績予想と異なる場合があります。

以 上